



皆さまには、日頃より温かいご支援を戴き心より感謝申し上げます。
2月13日より3月13日まで、約1ヶ月間にわたって平成21年杉並区議会第1回定例会が開かれました。
今議会は来年度の予算を審議する大変重要な議会でもあります。
この大変な経済状況下において、税収減など区財政も厳しい状況となっていますが、財政規律を保ちつつも、必要なところにはしっかりと予算配分されるよう議会に臨みました。
また、皆さまの生活を守るべく区独自の緊急経済対策についても要望、提案を行ってきましたが、議会での質問など併せてご報告いたします。

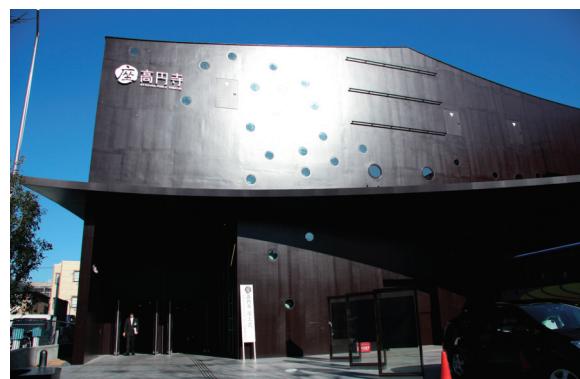
杉並区の
平成21年度予算が成立しました！
一般会計予算は1427億1200万円（前年比7.7%減）

公明
の
要望

135 (178項目中)
項目が反映

主なポイント

- ☆緊急経済対策の実施（プレミアム商品券の発行・200名の区独自の雇用創出・奨学資金の拡大）
- ☆高齢者施策（仮称「長寿応援ポイント制度」の創設・警察大学跡地へ特養ホームの開設・「安心コール、安心センター」事業の創設）
- ☆子育て施策（保育所待機児解消施策）
- ☆障害者施策（ガイドヘルパー派遣利用時間の倍増）
- ☆文化施策（杉並芸術会館「座・高円寺」が開館）
- ☆環境施策（太陽エネルギー利用機器や省エネ機器への設置助成の拡充・善福寺川「水鳥の棲む水辺」創出事業）
- ☆安全安心施策（気象情報音声通報サービスの開始）
- ☆路上喫煙、ポイ捨てに対する過料徴収を実施
- ☆資源持ち去りに罰金規定を創設 etc...



オープンした「座・高円寺」

予算特別委員会での質問から



周知徹底すべき。

【区税の収納について】

- ・納税者の利便性を高めるため、場所の制約を受けない、クレジット収納、マルチペイメントネットワークの活用に踏み出すべき。

【電子申請、電子調達について】

- ・「区の情報化アクションプラン」に基づき、強固なセキュリティ対策のもとで安心できる電子申請を拡充すべき。

【情報システム体制の強化について】

- ・区の情報化政策推進のためにCIO（情報統括責任者）補佐官を区民から募集してはどうか。

【地デジ対策について】

- ・この景気悪化で地デジ対応どころではない世帯も増えるはず。区独自で対象範囲を限定し機器購入助成を行っては。

【学校支援本部について】

- ・地域と学校の新たな協働の場であると考えるが、本来の設置目的の認知度があまりに低すぎる。改めて学校支援本部に対する区教委の見解を伺う。

【部活動支援について】

- ・部活動の充実は教育環境を整えることであると考えるが、区教委として考え方と今後の方向性を改めて伺う。

【定額給付金について】

- ・DV被害者など給付金を受け取れない方へ、杉並区独自の給付を検討すべき。
- ・できるだけ早い給付を区民は望んでいる。一日も早い対応を。
- ・Q&Aなど定額給付金の説明を